



＜JSLカリキュラム＞って何？ という方のために

(Japanese as a Second Language 第2言語としての日本語)

平成13年度から文部科学省国際教育課で開発が進められている、日本語を母語としない子ども達の学習支援のためのカリキュラムです。

「トピック型」JSLカリキュラムは教室での学びに日本語で参加できる「学ぶ」力を体験→探求→発信という学びを体験させて、日本語の力を高めていくものです。

「教科志向型」は各教科の学習活動への参加を通して「学ぶ力」の育成を目指すものです。各教科の学習活動をいくつかの局面に分けて、その中で教科を学習していく上で必要な活動(例えば、観察、情報の収集、思考、推測など)を組み立て、そしてその成果を日本語で表現できるようにすることをねらっています。

講師 伊東 祐郎 (いとう すけろう) 先生について

1978年 獨協大学外国語学部英語学科卒。 1983年 西イリノイ大学大学院教育学研究科修士課程修了。旧文部省併任専門官として外国人児童生徒に対する日本語指導にかかわる企画及び助言をはじめ、JSLカリキュラムの作成に従事。現在、放送大学テレビおよびラジオ授業「日本語基礎」を担当。著書として『外国人児童生徒のための日本語指導 第1分冊』(ぎょうせい, 1998)、『言語テスト概論』(スリーエーネットワーク, 2004)、『日本語教師のためのテスト作成マニュアル』(アルク, 2008)などがある。

*今年度開催予定のシリーズの講座・ワークショップ

	日時	会場	講師	内容
1	8月29日(土)	中央公民館	(特) 開発教育協会 西あいさん	<ワークショップ> 異文化体験
2	9月13日(日) 午後1時30分~4時	中央公民館 第1、2講座室	(国際日本語普及協会) 松尾 恭子 さん (特) Living in Japan 築瀬	<講座> “にほんご” 支援 ご近所の底力
3	11月8日(日) 午後1時30分~ 3時30分	中央公民館 第1、2講座室	東京外国語大学 留学生日本語教育 センター教授 放送大学客員教授 伊東 祐郎 先生	<講座> 異文化における日 本語支援~言語習得から考え る~
4	平成22年1月頃	未定	(予定) 「どのように支援するのか~日本語指導の実践~」 「支援を始めるための学び、スキルアップ」 経験豊かな講師をお迎えして、質問などを通じた役立つ講座を考えています。	

私たち特定非営利活動法人 Living in Japan は、

日本語を母語としない

日本文化を母文化としない人たちが

日本で生活したり 子どもが学校に通うことの支援を行い
より良く地域になじみ、暮らせることと

成熟した多文化共生社会として、

お互いの文化などを尊重し合える まちづくり を
目指しています。

＜事業内容＞

- ・国際相談コーナー (2003年より市役所内に設置) の運営
昨年度利用件数 2767件
日本語支援時間数 2022時間
- ・にほんごで勉強会 (獨協大と谷塚文化センターにて) 昨年度実施回数 93回
- ・資料閲覧・貸し出し
- ・多文化共生のための講師 など

募
集
中

活動に参加する会員、ボランティア
スタッフ、応援してくれる賛助会員
など。
興味のある方はご連絡ください。

NPO 法人 Living in Japan 代表理事 ^{やなせ} 築瀬 裕美子
〒340-0044 埼玉県草加市花栗3丁目21番8-804号
Tel. 080-2049-4117
Mail: sokaliving@yahoo.co.jp
http://www.p-kit.com/hp/sokaliving/